

シンポジウム

FDの実質化に向けた 協力体制の構築

FDを実質化するために

各大学ができること、

拠点校との協力体制の構築等について

2016.2.12(金)

日本では、FDの専門家を専任として配置している大学はまだ多くありません。それでも、教育に対する質保証が各方面から求められており、大学教員の負担は大きくなるばかりです。

多様化する学生の学習を促進する教員の能力開発、学部・学科一体となって学生を育てるためのカリキュラム改善、そして教育だけではなく研究も同時に注力することのできる制度作り、などといったことを行うためには、各大学の努力だけでは追いつかない時代に突入しているのではないのでしょうか。

本シンポジウムは、文部科学省から「教職員の組織的な研修等の共同利用拠点」として認定を受け、現在2期目に突入している愛媛大学及び東北大学、今年度から新たに認定を受けた帝京大学と本学の取り組み紹介、そして文部科学省の担当者による今後の方針についての講演を踏まえ、参加者の皆さまと実りある議論をするとともに、これからの協力体制構築のきっかけとしていただきたいと思います。

プログラム

受付開始 12:30 ~ ※クロークを用意しております

開会の挨拶 13:15

基調講演 13:25 ~

文部科学省高等教育局大学振興課 大学改革推進室 辻邦章専門官
「拠点校を中心としたFD活動の今後に期待すること」(仮)

話題提供 14:00 ~

愛媛大学 教育・学生支援機構教育企画室 中井俊樹教授

東北大学 高度教養教育・学生支援機構 羽田貴史教授

北海道大学 高等教育推進機構 細川敏幸教授

休憩 15:30 ~

指定討論 15:50 ~

帝京大学 高等教育開発センター 井上史子教授

フロアとのディスカッション 16:05 ~

閉会の挨拶 16:45

終了 17:00

情報交換会 17:15 ~ 18:45 ※情報交換会の参加費は2000円となっております
受付時にお支払いください

同時開催

同日10時30分から、本シンポジウム同建物内において、北海道地区教養教育連携実施事業FDフォーラム「発展する遠隔授業」が開催されます。

情報交換会は合同で開催いたしますので、興味のある方はFDフォーラムにもご参加ください。

<http://nucla-hokkaido.jp>

参加申込

下記ウェブサイトからお申し込みください(申込先着順で300名まで)

<https://goo.gl/C2YiJi>

受付期間 2015年12月21日(月) ~ 2016年2月4日(木)

アクセス

札幌市北区北17条西8丁目
北海道大学 高等教育推進機構
大講堂(シンポジウム会場)



お問い合わせ

北海道大学高等教育推進機構
高等教育研修センター

TEL : 011-706-7472

Mail : [ctloffice\[at\]hokudai.ac.jp](mailto:ctloffice[at]hokudai.ac.jp)

<http://ctl.high.hokudai.ac.jp/>